



安全と時間の正確さ、また乗心地の良さも心掛けて運転します。信号は指を差して確認。

車輛の底部を検査中。仏生山駅に隣接する
仏生山工場で車輛の検査・修繕を行います。



仏生山工場は、毎年11月に開催される「ことでん電車まつり」で公開されています。

1926年に製造された1000形120号。近く引退の予定で、さよなら運行が行われます。



高松琴平電気鉄道株式会社

まちのデザインを、交通で変える
「攻める」鉄道会社。

多様性あるまちづくりに公共交通を。

志度、長尾、琴平の3路線、52駅を持つ香川県唯一の私鉄運行会社。グループのことでんバス株式会社との連携で、高松市を中心に人の移動を促します。

同社は「交通のあり方が、まちの文化を形づくる」と捉えています。車社会から排除されがちな高齢者、子ども、障がい者なども自発的に集える、多様性ある賑わいの創出を下支えし、高松市街地を楽しむ拠点として、駅ビル「瓦町FLAG」も所有しています。

2006年に「空港通り駅」、2013年に「綾川駅」を開業。利便性向上のため、現在も琴平線の三条・太田間、太田・仏生山間と、沿線の人口が増加している地域に新駅設置を進行中です。新しい駅づくりは人口減少が進む地方の私鉄では珍しく、「攻めの鉄道会社」と評されています。ICカード「IruCa」が

利用できる交通機関や提携先の増加、外国人観光客のための表示の多言語化など、IT化、国際化の流れに即した対応も迅速です。

レトロな旧型電車やキャラクター「ことちゃん」が慕われ、全国から鉄道ファンを集めることも、ことでんの大きなパワー。地域の観光活性の一助となっています。



ことでんグループとして、電車とともに高松地域を網羅するバス。約140両のバスを所有。



ことでんバスのタクシー事業部として、高松市を中心に営業することです。

目指すは、
生涯鉄道マン。



Staff Voice

子どもの頃から車掌に憧れ、福岡県の鉄道学校を卒業後に入社しました。2年間車掌を務め、運転士になって半年です。乗り心地のいい運転や停車などの技術もまだまだ。早く一人前の鉄道マンになりたいですね。多くの命をお預かりすることへの責任と、目的地に着いたお客様の笑顔に喜びを感じる日々です。

運輸サービス部 運転営業所 運転士
川勝 雅夫さん



地域と地域の人を愛する社員とともに。

前身の鉄道会社から合わせて開業から100余年、通勤や通学のインフラ機能はもちろん、常にまちづくりの核となって来ました。地域や地域の人を愛する社員とともに、少子高齢化を逆手に取るような、積極的で時には面白い事業を構想する、攻めの鉄道会社であり続けます。

代表取締役社長 真鍋 康正

Company Profile

本社：香川県高松市栗林町2丁目19-20
☎ 087-863-7721
☎ 087-863-0151
<http://www.kotoden.co.jp/>

設立 ■ 1943年11月
資本金 ■ 2億5,000万円(2019年7月現在)
従業員数 ■ 292名(2019年7月現在)